

千葉日報杯 第31回千葉県ユースU-15サッカー大会
(兼高円宮杯JFA第35回全日本ユースU-15サッカー選手権大会 第31回 関東大会 千葉県予選)

1. 主催 (公社)千葉県サッカー協会・(株)千葉日报社
 2. 主管 (公社)千葉県サッカー協会 第3種委員会
 3. 協賛 モルテン・ミカサ 他
 4. 期日 [1次ラウンド]1月～8月27日(日)(原則)
[2次ラウンド]1回戦9月9日(土)・10日(日)・16日(土)・17日(日)・18日(祝)
2回戦9月23日(土)・24日(日)
3回戦9月30日(土)・10月1日(日)
[決勝ラウンド]1回戦10月7日(土)・8日(日)・9日(祝)
2回戦10月14日(土)・15日(日)
代表決定戦10月21日(土)
予備日10月28日(土)・29日(日)
 5. 会場 千葉県フットボールセンター他県内各地
 6. 参加資格
 - (1) (公財)日本サッカー協会に2023年5月31日までに第3種または女子登録した加盟チームもしくは準加盟チームであること。
 - (2) ① 第1項のチームに2023年5月31日までに登録された選手であること。ただし、やむを得ない理由により、同日以降に移籍または登録した選手については、(公社)千葉県サッカー協会第3種委員会の承認により出場することができる。
(やむを得ない理由とは原則として転居に関わる場合を指す)
 - ② (公財)日本サッカー協会より「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別のチームに所属する選手を移籍手続きすることなく本大会に参加させることができる。
この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能になる。
なお、本項適用対象となる選手の年齢は第4種年代とし、第3種およびそれ以外の年代の選手は適用対象外とする。
クラブ申請を適用するチームは、試合前に登録用紙・選手証と一緒に本部へ(公財)日本サッカー協会からメール送信された「2023年度クラブ申請(回答)」を印字し、提出すること。
 - ③ (公社)千葉県サッカー協会第3種委員会の認めた合同チームは、本大会に参加できる。
 - ④ 女子登録している選手は、在籍中学校チームの選手として、移籍することなく本大会に出場することができる。なお登録チームの選手証と在籍中学校の身分証明書を携行すること。
 - (3) 1次ラウンドから決勝ラウンドに至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。
 - (4) 参加チームは、参加申込書を提出していること。
7. 競技規則
 - (1) (公財)日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則 2022/2023』による。
 - (2) マッチコーディネーションミーティングを実施する。
実施時間は、原則、キックオフ時間の70分前とするが、会場・役員等の関係上、複数試合を同時に実施することも可能とする。複数試合を同時に実施する際は、会場責任者から、事前に、審判・当該チームへ連絡を入れることとする。
ミーティング時に、交代選手を含めた所定の「メンバー用紙」を4部提出すること。当日のメンバー表は、交代選手(14名)を含め25名まで記入できる。なお、決勝ラウンドの代表決定戦は「メンバー用紙」を6部提出すること。
メンバー表と選手証の順番を揃えて提出すること。
2次ラウンドからは、ミーティング時にユニフォーム(正副・FP/GK共)を持参すること。
 - (3) 交代に関しては、競技開始時に登録した最大14名の交代要員から14名までの交代が認められる。交代の手続きは、交代カード(書式自由)を使用しサッカー競技規則第3条にそって行う。「再交代」は採用しない)また、2次ラウンドより、後半は3回までの交代数とする。

延長戦になった際、交代枠が残っていれば交代可能とする。回数の制限は設けない。

延長戦に備え、後半交代 3 回後も、交代可能選手のアップを認める。

- (4) ベンチ入りできる人数は、30 名(チーム役員 5 名、選手 25 名)を上限とする。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、少なくとも次の1試合に出場できない。また、違反行為の内容によっては、それ以降の処置を「(公社)千葉県サッカー協会規律フェアプレー委員会【(公社)千葉県サッカー協会第 3 種委員会役員会】」で決定する。
- (6) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合出場できない。1 次ラウンド(各ブロック予選)から 2 次ラウンド、2 次ラウンドから決勝ラウンドにおいては、警告は持ち越さない。(ただし出場停止処分は持ち越す)
- (7) 各チーム正副 2 色のユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)を用意すること。GK に関しても同様とする。(胸番号は必ずつける。腰番号は任意とする。)背番号の大きさは 25 cm 程度、横はこれに比例した大きさで、番号は見やすいものとする。審判と同一または類似の上衣(紺色含む)を用いる事は出来ない。ゴールキーパーも同様とする。ユニフォームの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき(公財)日本サッカー協会において承認された場合のみこれを認める。ソックスにテープ又はその他の材質のものを貼り付ける、又は外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。アンダーショーツ・ショーツ及びタイツの色は問わない。但し、原則としてチーム内で同色のものを着用する。類似ユニフォームを着用する場合は、事前に類似ユニフォーム承認申請を行い、承認証を選手証と一緒に提出すること。(公社)千葉県サッカー協会 HP に掲載されている「類似ユニフォーム承認証」から申請する事。
- (8) 大会運営にあたっては、(公財)日本サッカー協会発信の「熱中症ガイドライン」に従って実施するものとする。(原則)

8. 競技方法

- (1) 1次ラウンド(ブロック予選)
 - ・試合時間は 60 分(30-10-30)とする。
 - ・規定の競技時間内に勝敗が決しない場合、リーグ戦においては引き分けとする。またトーナメント方式においては PK 方式により次回戦進出チームを決定する。また、代表決定戦において規定時間内に勝敗が決しない場合は 20 分(10-10)の延長戦を行う。延長戦を終え同点の場合は PK 方式により 2 次ラウンド出場チームを決定する。(原則)
 - ・各ブロックに割り振られた枠数から敗者復活の枠を残しておく。大会方法は、各ブロックの事情に合わせて行う。
- (2) 2 次ラウンド・決勝ラウンド
 - ・2 次ラウンドの試合時間は 70 分(35-10-35)とする。決勝ラウンドにおいては 80 分(40-10-40)とする。
 - ・規定時間内に勝敗が決しない場合は 20 分(10-10)の延長戦を行う。延長戦を終え同点の場合は PK 方式により次回戦進出チーム及び関東大会出場チームを決定する。
 - ※ 2 次ラウンドの会場は、各ブロックと県 2 部リーグのチームで協力し確保する。運営は、試合の前後のチームが協力して行うものとする。
- (3)「高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ」2 部リーグ 1 位の 3 チームは、2 次ラウンドが免除され、決勝ラウンドからの出場とし、2 位～12 位のチームは 2 次ラウンドからの出場とする。1 部リーグ所属チームは、決勝ラウンドから出場とする。
- (4) U-15 関東リーグ参加チームは本大会に出場しない。

9. 表彰 A～C グループの 1 位に賞状・カップ・メダル、2 位は賞状・メダルを授与する。

10. 組み合わせ
- | | | |
|---------|----------|--------------|
| ○ブロック予選 | → | ブロックごとに抽選 |
| 抽選 | ○2 次ラウンド | → 事務局で抽選を行う。 |
| | ○決勝ラウンド | → 事務局で抽選を行う。 |

※事務局抽選に関しては、2023年6月30日(金)の第 2 回第 3 種運営委員会時に行う。

11. 申し込み

各チームは、4 月 11 日(火)までに、エントリーフォームにて参加申込みをすること。

申込み先 <https://forms.gle/GLW5DgAZmGG3LNTq9>



12. 結果報告について [1次ラウンド]

1次ラウンド終了後、各ブロック委員長は、8月27日(日)までに2次ラウンド進出チーム・大会結果を大会事務局へメールで報告すること。

また、1次ラウンド終了後、大会結果を千葉日報社へメールで報告すること。

退場者が出た場合は、その都度、ブロック委員長が規律関係文書を規律委員長へメールで報告すること。

[2次ラウンド・決勝ラウンド]

試合終了後、会場責任者は、試合結果報告書を

- ① 大会事務局へメール又はライン(写真添可)
- ② 千葉日報社へメール

で結果を報告すること。

警告者・退場者が出た場合は、当該選手のメンバー用紙の氏名・背番号の写真を添付すること。(氏名・背番号の誤記載を避けるため)

退場者が出た場合は、会場責任者が、規律関係文書を規律委員長へメールで報告すること。

13. その他

(1) 大会参加費は、1次ラウンド(ブロック予選)においては各ブロックの定めるところとする。

また、2次ラウンドは、3,000円、決勝ラウンドにおいては、5,000円を徴収する。

※振込みはチーム名で振込むこと。

[振込み期限]

2次ラウンド 9月8日(金)

決勝ラウンド10月6日(金)

(2) 全てのラウンドにおいて会場費が掛る場合は、来場するチームで折半すること。会場責任者は、領収証を用意すること。

(3) 2次・決勝ラウンドより、審判代 4,000円(主審 4,000円副審 2,000円)を、各チームよりマッチコーディネーションミーティング時に徴収する。

決勝ラウンド代表決定戦においては、第4審代1,000円を徴収する。

(3) 会場使用については、会場責任者及び大会運営委員の指示に従うこと。(審判員の資格確認も含む)

(4) 各チーム『選手証』(写真貼付されたもの)の提示を義務づけるものとする。『選手証』が提示できない選手については、試合に出場することができない。ただし、電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を認めるものとする。また、不備な点があった場合も試合に出場できなくなることがある。

(5) 2次ラウンド 1・2・3回戦、決勝ラウンド 1・2回戦は、原則、2試合組みの4チームで相互運営とする。

各チームは、担当の試合の本部に1名以上の運営者を帯同すること。

(6) 決勝ラウンド A~Cグループ1位の3チームと県1部リーグ上位Xチームの計Yチームが、高円宮杯全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会関東大会に出場できる。ただし、関東大会出場枠数の変動によって千葉県代表出場数の変動によってトーナメント等の変更が生じる場合もある。

(7) 千葉日報社にチーム写真とプログラム用メンバー表(別紙参照)を、1部・2部リーグ参加チームは7月31日、1次ラウンド代表チームは8月25日までに送付すること。(プログラム掲載のためのもの)

(8) 実施する全ての試合において、各チームは、ウイルス感染予防に充分留意すること。

また、各チームにおいて、選手の感染防止(ボトル・タオル等の共有禁止、検温等の体調管理、移動時のマスク着用等)に充分配慮すること。

感染防止の為、原則、各ハーフ(延長戦を除く)1回以上の飲水タイムを設けることとする。

飲水タイムの時間は、アディショナルタイムに加算するものとする。

会場により、更衣室の使用禁止等の処置をとる場合もあるので、各会場の指示に従うこと。

試合前後のフェアプレーセレモニー、試合前の円陣、握手等、身体の接触のある行為は慎むこと。

情勢により、感染予防対策に変更がでることもあるので、各会場諸注意に従うこと。

(9) 大会期間に、下記の状況が生じた場合、大会を中止することがある。

① 参加している全てのチーム内で、選手・チームスタッフに新型コロナウイルス感染者が出た時。

② 千葉県内の市区町村教育委員会や政府・県知事等から中止命令、又は、それに該当する宣言や発令が出た時。

③ (公社)千葉県サッカー協会3種委員会が中止にした方が良いと判断した時。

本条項は、2021年1月13日の感染状況により作成したものです。

今後の感染状況により、注意事項が変更されることがあります。

(10) 大会参加に関し、各チームにて保護者の参加承諾を取ること。(書式等自由)

万一、大会内でウイルス感染があった、又は、疑われた際、(公社)千葉県サッカー協会第3種委員

会は責任を負わないものとする。

- (11) 別紙「高円宮杯2023不測の事態確認事項」以外の不測の事態が生じた場合は(公社)千葉県サッカー協会第3種委員会役員会で協議・決定する。